

リニア駅周辺整備基本構想(案)に係る変更案について

○第4回検討会議、事業進捗、パブリックコメントなどを受け、主に9項目を変更。

該当ページ	変 更 案	現 行
17 ページ	<p>■駐車場は<u>地域の地形等の条件を踏まえた上で、多層化等</u>を検討するとともに、リニア駅の利用者数、駅周辺の土地利用、周辺宅地・農地の無秩序な転用に対する懸念などを総合的に勘案し、適切な規模を確保します。</p> <p><趣旨等> パブリックコメントを受けて反映。</p>	<p>■駐車場は多層化を検討するとともに、リニア駅の利用者数、駅周辺の土地利用、周辺宅地・農地の無秩序な転用に対する懸念などを総合的に勘案し、適切な規模を確保します。</p>
20 ページ	<p>◆長野県駅～座光寺 SIC(仮称)の新設道路ルート帯図</p>  <p><趣旨等> 平成 27 年3月にルート帯が決定したことによる変更。</p>	<p>◆長野県駅～座光寺 SIC(仮称)の新設道路／検討中のルート帯図(H27.2 現在)</p> 
23 ページ	<p>木造施設</p>  <p><趣旨等> 木造施設のイメージが一層膨らむようにするため(写真の場所 かぐらの湯)。</p>	<p>木造施設</p> 
24 ページ	<p>■設置に当たっては、広場空間、休憩空間、緑陰空間を設置し、駅利用者が伊那谷の風景を眺め体感するだけでなく、地域住民の遊び、語らい、憩い、交流、<u>発災時の一時避難の場</u>としても活用されるよう計画します。</p> <p><趣旨等> パブリックコメントを受けて反映。</p>	<p>■設置に当たっては、広場空間、休憩空間、緑陰空間を設置し、駅利用者が伊那谷の風景を眺め体感するだけでなく、地域住民の遊び、語らい、憩い、交流の場としても活用されるよう計画します。</p>

該当ページ	変更案	現行																																				
25 ページ	<p>■歩道舗装の高品質化、敷地境界や歩道部の緑化、<u>電線の地中化</u>など、周辺環境に配慮した基盤整備の検討を進めます。</p> <p><趣旨等> パブリックコメントを受けて反映。</p>	<p>■歩道舗装の高品質化、敷地境界や歩道部の緑化を行うなど、周辺環境に配慮した基盤整備の検討を進めます。</p>																																				
27 ページ	<p>■農業ビジネス環境の変化を活かし、アグリビジネスの展開を図ります。 (2項目に以下の文言を追加)</p> <p><u>・飛躍的なアクセス向上を活かし、都市部の農業自然志向者を取り込むための取組の促進</u></p> <p><趣旨等> 第4回検討会議における矢澤委員の発言を受け、農業ビジネスの取り組み内容について、「都市部のニーズを意識」することを追記。</p>	<p>■農業ビジネス環境の変化を活かし、アグリビジネスの展開を図ります。</p>																																				
28 ページ	<p>伊那谷の風景</p> <table border="1"> <tr> <td>下栗の里</td> <td>日本風景街道</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(日本風景街道協議会HP)</td> </tr> <tr> <td>高遠城址公園</td> <td>千畳敷カール</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(伊那観光協会HP)</td> </tr> <tr> <td>天龍峡</td> <td>富士見台高原</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(阿智村)</td> </tr> </table>	下栗の里	日本風景街道			(日本風景街道協議会HP)		高遠城址公園	千畳敷カール			(伊那観光協会HP)		天龍峡	富士見台高原			(阿智村)		<p>伊那谷の風景</p> <table border="1"> <tr> <td>下栗の里</td> <td>日本風景街道</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(日本風景街道協議会HP)</td> </tr> <tr> <td>高遠城址公園</td> <td>千畳敷カール</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(伊那観光協会HP)</td> </tr> <tr> <td>天龍峡</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(駒ヶ根観光協会HP)</td> </tr> </table>	下栗の里	日本風景街道			(日本風景街道協議会HP)		高遠城址公園	千畳敷カール			(伊那観光協会HP)		天龍峡				(駒ヶ根観光協会HP)	
下栗の里	日本風景街道																																					
(日本風景街道協議会HP)																																						
高遠城址公園	千畳敷カール																																					
(伊那観光協会HP)																																						
天龍峡	富士見台高原																																					
(阿智村)																																						
下栗の里	日本風景街道																																					
(日本風景街道協議会HP)																																						
高遠城址公園	千畳敷カール																																					
(伊那観光協会HP)																																						
天龍峡																																						
(駒ヶ根観光協会HP)																																						
	<p><趣旨等> 第4回検討会議における山岸委員の発言を受け、伊那谷の冬場をアピールする写真を追加。</p>																																					
32 ページ	<p>●多岐に渡る課題について、関係者が連携を取りながら円滑に進めるための体制をつくります。</p> <p><u>(3項目に以下の文言を追加)</u></p> <p><u>・検討においては、市民特に若い世代の参画を頂きながら進めています。</u></p> <p><趣旨等> 多岐にわたる課題解決に「市民の視点」を追加するため。</p>	<p>●多岐に渡る課題について、関係者が連携を取りながら円滑に進めるための体制をつくります。</p>																																				

該当ページ	変更案	現行
40 ページ	<p><u>構想用語集</u></p> <p>■全国新幹線鉄道整備法(P1) <u>新幹線鉄道による全国的な鉄道網の整備を図ることを目的とした法律。</u></p> <p>■環境影響評価法(P1) <u>環境に大きな影響を及ぼすおそれのある事業について、その事業を実施する事業者自らが環境への影響を予測評価し、その結果に基づいて事業を回避し、または事業の内容をより環境に配慮したものとしていく環境アセスメントについての手続きを定めた法律。</u></p> <p>■国土グランドデザイン2050(P1) <u>国土交通省が発表した国土形成に関する計画。本格的な人口減少社会の到来や、巨大災害の切迫等を背景に、未来の国土づくりをどう進めていくかについての理念や考え方方が示されている。</u></p> <p>■スーパー・メガリージョン(P2) <u>メガリージョンとは、自治体や国境を超えて連携し、グローバルな地域間競争を行う広域経済圏を指す。リニア中央新幹線の開通により三大都市圏が相互に約1時間で結ばれ誕生する世界最大のメガリージョンをスーパー・メガリージョンと呼ぶ。</u></p> <p>■高度なトランジットハブ(P8ほか) <u>国の交通政策審議会 陸上交通分科会 鉄道部会 中央新幹線小委員会では、「高度なトランジットハブ」について次のとおり言及されている。 『中央新幹線整備が既存の交通機関に与える影響も考慮しながら、中央新幹線と既存の在来線及び高速バスなど他の交通機関との運行面での連絡その他サービス面の連携、駐車場その他駅周辺施設の整備など、ソフト性強化を図ることにより、途中駅を地域の「高度なトランジットハブ」として機能させることが極めて重要である。』</u></p> <p>■交流人口(P9) <u>その地域を訪れる人のこと。その地域に住んでいる人(定住人口)と対になる概念。</u></p>	(該当項目なし)

該当ページ	変更案	現行
40、41 ページ	<p>■駅勢圏(P10ほか) <u>駅を中心に、その駅を利用すると期待される需要が存在する範囲のこと。</u></p> <p>■6次産業(P11ほか) <u>農林漁業者が生産(第1次産業)だけでなく、加工(第2次産業)、流通・販売(第3次産業)にも主体的・総合的に関わること【$1 \times 2 \times 3 = 6$ 次産業化】により、農林水産業の新たな付加価値を創出すること。</u></p> <p>■シティプロモーション(P11ほか) <u>都市や地域が有する潜在的な魅力を発掘とともに磨き上げ、観光資源などとして外に向けて発信していくことで知名度や好感度の向上につなげていくという取り組みのこと。</u></p> <p>■低炭素モビリティ(P12) <u>低炭素、即ち二酸化炭素(CO₂)の排出量を抑えた交通(移動)手段のこと。現時点では、電気や水素を主燃料とした自動車・バスなどが想定される。</u></p> <p>■全国幹線旅客純流動調査(P14) <u>国土交通省が実施している、幹線交通機関における旅客流動の実態を定量的かつ網羅的に把握することを目的とした調査。幹線交通機関の輸送実績を整理する他の流動調査とは異なり、個々の旅客に着目することでその旅行行動全体を捉えており、出発地・目的地、旅行目的や旅客属性が把握できることをその特色としている。</u></p> <p>■ユニバーサルデザイン(P15ほか) <u>文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異、障害・能力の如何を問わずに利用することができる施設・製品・情報の設計(デザイン)をいう。</u></p> <p>■産業クラスター(P27) <u>特定分野における関連企業、専門性の高い供給業者、サービス提供者、関連業界に属する企業、関連機関(大学、規格団体、業界団体など)が地理的に集中し、競争しつつ同時に協力している状態を意味する。</u></p>	

該当ページ	変更案	現行
41 ページ	<p>■アグリビジネス(P27 ほか) <u>農業生産を中心とした関連する事業のこと。アグリカルチャー(農業)とビジネス(事業)を組み合わせた造語であり、農薬・肥料・農業用資材・農産物加工をはじめ、研究開発や流通や市場開拓なども含めた幅広い産業の総称。</u></p> <p>■グリーンツーリズム(P28) <u>農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動のこと。</u></p> <p><趣旨等> リニア駅周辺整備基本構想の内容をわかりやすく伝えるため。</p>	

○その他の変更案

- ・21 ページ ◆広域道路ネットワークの構築イメージ図に「※未供用のIC名、SIC名は仮称」という文言を追記。
- ・36 ページ 第5回構想検討会議の内容を追記。
- ・37 ページ 長野県企画振興部リニア推進担当部長について、長野県の組織改正に伴い、役職名を変更。
- ・37 ページ 長野県飯田建設事務所長について、長野県の人事異動に伴い、その内容を反映。